

北海道高等学校文化連盟 第49回全道高等学校写真展・研究大会

(1) 開催要項

- 1 名称 北海道高等学校文化連盟 第49回全道高等学校写真展・研究大会
- 2 主催 北海道高等学校文化連盟
- 3 後援 北海道教育委員会 岩見沢市 岩見沢市教育委員会 岩見沢市観光協会
北海道新聞社
- 4 主管 北海道高等学校文化連盟写真専門部 北海道高等学校文化連盟空知支部
- 5 当番校 北海道岩見沢農業高等学校（主幹校）
北海道岩見沢東高等学校 北海道岩見沢緑陵高等学校 北海道美唄尚栄高等学校
北海道滝川高等学校 北海道深川西高等学校 北海道深川東高等学校
北海道岩見沢高等養護学校
- 6 期 日 令和7年 10月15日（水）・10月16日（木） 写真展
10月15日（水）受付、開会式、撮影会
10月16日（木）作品講評、講演会、入選作品講評
10月17日（金）撮影会作品講評、表彰式、閉会式
- 7 会 場 (1) 写真展、開会式、作品講評、講演会、入選作品講評、撮影会作品講評、表彰式、
閉会式：
岩見沢市民会館 〒068-0029 岩見沢市9条西4丁目 TEL 0126-22-4233
(2) 撮影会：
空知管内自由散策
- 8 参加資格 (1) 道高文連に加盟している学校の写真部の生徒とする
(2) 全道写真展に作品を出品している生徒とする
(3) 地区大会に作品を出品している生徒とする
- 9 参加経費 (1) 大会参加料 参加生徒1名につき 800円
(2) 作品出品料 単写真1点につき 1,000円
組写真1組につき 1,800円
(3) 納入方法 参加各校ごとに指定口座（大会事務局）に振り込む
(4) 納入期限 令和7年9月19日（金）まで
- 10 出品・参加申込 (1) 申込方法 各学校ごとに出品・参加申込書をe-mailの添付ファイルで下記
大会事務局へ送信する
(2) 申込期限 令和7年9月17日（水）まで
- 11 弁当申込 2日目のみ（800円）※別途申込様式にて申し込んでください。
- 12 大会事務局 北海道岩見沢農業高等学校
〒068-0818 北海道岩見沢市並木町1番地5
高文連全道写真展・研究大会事務局 事務局長 上野 健一（うえの けんいち）
TEL 0126-22-0130
FAX 0126-22-5362
URL <http://www.iwamizawanougyou.hokkaido-c.ed.jp/>
e-mail iwamizawanougyou-z4@hokkaido-c.ed.jp

北海道高等学校文化連盟 第49回全道高等学校写真展・研究大会

(2) 実施要領

1 日程

- (1) 写真展 令和7年10月15日(水)・16日(木) 岩見沢市民会館
 (2) 研究大会 令和7年10月15日(水)～17日(金) 岩見沢市民会館

第1日目：10月15日(水)

9:30	10:00	10:30	15:00	16:45
受付	開会式	撮影会 (空知管内自由散策)	撮影会データ提出 (エントランスホール) ※2日目は9:30～12:10	

※写真展 9:30～16:30 (展示室・エントランスホール・多目的室1～3)

第2日目：10月16日(木)

9:30	10:00	12:00	13:00	13:40	13:50	16:00	16:45
開場	作品講評 (各展示室)	昼食	講演会 (大ホール)	休憩	入選作品講評 (大ホール)	撮影会 作品展示 (エントランスホール)	

※写真展 9:30～16:30 (展示室・エントランスホール・多目的室1～3)

第3日目：10月17日(金)

9:30	10:00	11:00	11:30	12:00
開場	撮影会作品講評 (大ホール)	表彰式・閉会式 (大ホール)	後片付け	

※支部専門委員への作品返却 10:00～11:00

2 会場

- (1) 写真展、開会式、作品講評、講演会、入選作品講評、撮影会作品講評、表彰式、閉会式：
 岩見沢市民会館 〒068-0029 岩見沢市9条西4丁目 TEL 0126-22-4233
 (2) 撮影会：空知管内自由散策

3 作品作成方法および出品方法について

(1) 作品規定

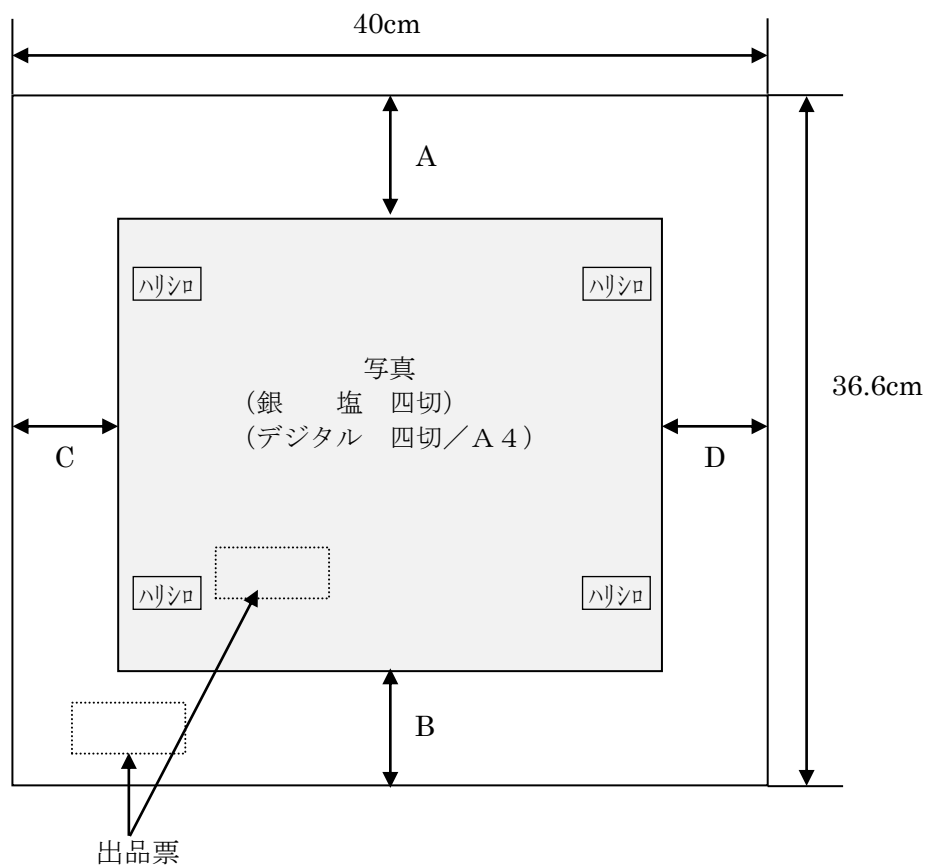
- ・各支部の写真展で選ばれた作品であること。
- ・生徒自身が高校入学後に撮影した未発表の作品であること。
- ・銀塩写真は白黒またはカラーで、四切印画紙の中に焼き込んだもの（四切ワイドは不可）で、デジタル出力の作品は四切サイズ又はA4サイズの出品を認める。余白の大きさは問わない。
- ・1枚の印画紙に何カット焼き込んでも良い。（1枚の印画紙に複数カット焼き込んだものは単写真として扱い、共同制作は全国大会への審査対象にはならないが出品をさまたげるものではない）
- ・組写真は4枚以内とする。（共同制作は全国大会への審査対象にはならないが出品をさまたげるものではない）
- ・以下のものは不可とする。
 - ①著作権フリーの写真素材ソフトを直接的間接的に使用した作品
 - ②動画から切り取ったもの
 - ③過度の加工がされたもの（例：写真の合成、写っているものを消去、モノクロ写真の一部に色をつける等）

(2) 出品規定

(ア) 写真の貼り方

- ①白ボール紙（80×110cm）を6等分した台紙（40×36.6cm）の上に写真を貼る。

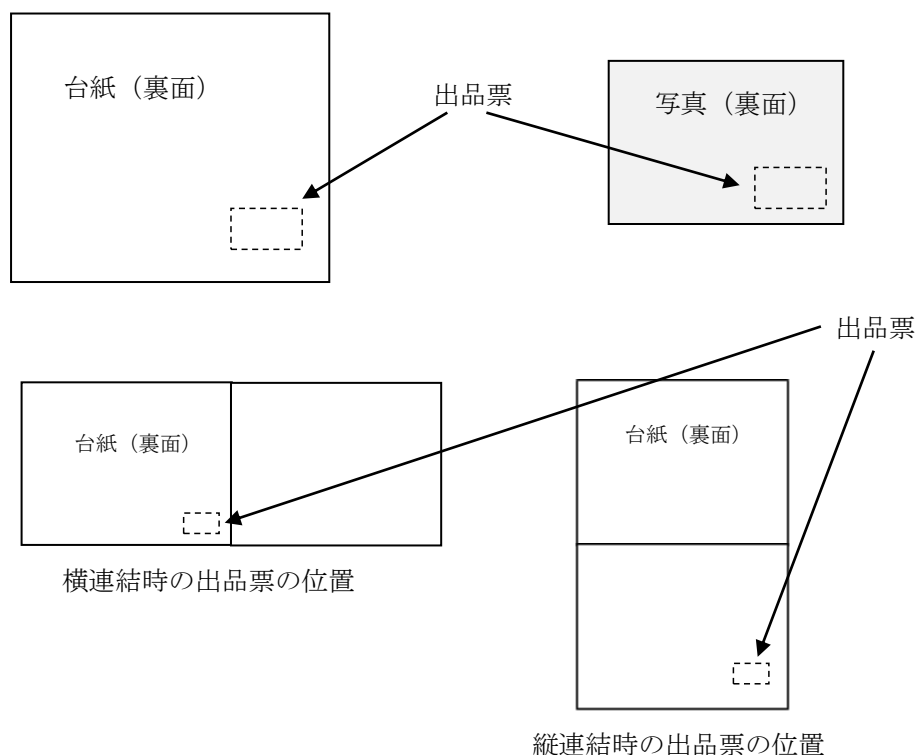
写真はメンディングテープを用いて台紙（図中「ハリシロ」部）に貼る。



- ②写真が縦位置写真でも横位置写真でも、台紙は横位置で使用する。
- ③写真が縦位置写真でも横位置写真でも、写真は台紙の中央に貼る。
- ④台紙と写真との天地左右の間隔（余白）は均等とする。（ $A=B$ 、 $C=D$ ）

（イ）出品票の貼り方

- ①出品票は台紙の裏及び写真の裏（表面から見て左側）にメンディングテープを用いて貼る。
 - ②出品票の貼付は作品と同じ向きにする。
 - ③出品票への記入は楷書で記入し、記入漏れがないように注意する。
 - ④共同制作の場合は、全ての出品票に制作者全員の名前を記入すること。
- ※出品票は、岩見沢農業高校ホームページからダウンロードしてください。



（ウ）組写真の出品方法

- ①各写真のサイズは、キャビネまたは 2L とする。台紙は単写真と同じく、白ボール紙を横位置で使用する。
 - ②台紙は 2 枚組の時は 1 枚、3～4 枚組の時は 1 枚もしくは 2 枚使用する。
 - ③台紙を 2 枚使用した場合は、メンディングテープを用いて連結させる。連結方向は縦、横どちらでも可とする。ただし、台紙は必ず横位置で使用する。
 - ④出品票の貼り方は、台紙が 1 枚の場合は単写真と同じ位置に貼る。縦連結時は台紙裏面の下側に、横連結時は台紙裏面の左側に単写真と同様の位置に貼る。
 - ⑤写真を台紙に貼るときは、別紙の「組写真組み方例」を参考にしてください。
 - ⑥台紙を 2 枚連結時は、写真が貼ってある面が内側になるように折りたたんで出品する。
- ※この際、プリント面同士が付着するのを防ぐため、間に白紙を挟むようにしてください。

(エ) キャビネ (2L) の作成・提出について

①全道出品作品のキャビネ (2L) は支部ごとに出品番号順にまとめ、封筒に入れて作品と一緒に送付する。

②キャビネ (2L) の写真の裏面に出品票を貼ること。(組写真の場合はキャビネ (2L) 版 1 枚に出品作品と同一の配置でプリントしたものを提出する)

③入選作品以上のキャビネ (2L) は保存のため返却しない。

※キャビネ (2L) は大会写真展作品集の原稿として使用されます。出品作品と同じようにトリミング、調子も合わせてプリントしてください。

(オ) キャビネ (2L) のデジタルデータの提出について

各支部の専門委員はキャビネ (2L) をスキャンしてデジタルデータ化したファイルを USB メモリに収録して、キャビネ (2L) と一緒に封筒に入れて提出する。ファイル形式は JPG のみで解像度はおおむね 300~400dpi とし、ファイル名を『支部名・番号・作品のタイトル名・作者氏名』に変更する。(例：空知 1「タイトル」空知太郎)

※タイトル名は正確に文字を入力してください。

※必ずスキャンしたものを提出してください。

(3) 出品点数

総数 4 1 9 点	石 狩	1 3 6 点	、	道 南	2 9 点	、	後 志	2 1 点
	空 知	2 8 点	、	上 川	5 1 点	、	道 北	1 5 点
	オホーツク	1 5 点	、	釧 根	3 9 点	、	十 勝	4 7 点
	苫小牧	2 3 点	、	室 蘭	1 5 点			各支部以内とする

4 出品・参加申込 (各学校)

各顧問は、e-mail の添付ファイルで、下記大会事務局へ送信してください。

参加申込書ファイルは、下記大会事務局 (岩見沢農業高等学校ホームページ) からダウンロードしてください。

書式は絶対に変更しないでください。出品のみの場合でも参加申込書を提出してください。

宛 先	〒068-0818 北海道岩見沢市並木町 1 番地 5 岩見沢農業高等学校 高文連全道写真大会事務局 上野 健一
T E L	0126-22-0130
e - m a i l	iwamizawanougyou-z4@hokkaido-c.ed.jp
期 日	令和 7 年 9 月 1 7 日 (水) 必着

※メールの件名は、「〇〇高校全道申込」とし、学校名がわかるようお願いします。

5 出品料・参加料（各学校）

金融機関名	いわみざわ農業協同組合 本所
口座名	北海道岩見沢農業高等学校当番校会計 近江 勉 (ホッカイドウイワミザワノウギョウコウトウガッコウトウバンコウカイケイ オウミ ツトム)
振込先	普通預金 店番号：001 口座番号：1675605
納付期日	令和7年9月19日(金)

※送金者名は、北海道を除く「〇〇コウコウ」とし、学校名が特定しやすい形をお願いします。

※金融機関の振込利用控をもって作品出品料・大会参加料の領収書とさせていただきます。

6 作品搬入方法（各支部）

各支部専門委員は、台紙や写真に傷がつかないように段ボール箱等に作品をまとめて入れ、緩衝材等を利用してしっかりと荷造りをし、キャビネ（2L）と USB メモリの入った封筒・出品目録を同封の上、下記へ送付してください。

宛 先	〒068-0818 北海道岩見沢市並木町1番地5 北海道岩見沢農業高等学校 高文連全道写真大会事務局 上野 健一
T E L	0126-22-0130
e-mail	iwamizawanougyou-z4@hokkaido-c.ed.jp
期 日	令和7年9月17日(水) 必着

7 出品目録のデータファイル（各支部）

各支部専門委員は、e-mail の添付ファイルで、下記2カ所（主幹校と岩見沢東高校）へ送信してください。

出品目録ファイルは、岩見沢農業高校のホームページからダウンロードしてください。学校名は正式名称(〇〇高等学校)で記入してください。(公立高校は北海道を除く)

書式は絶対に変更しないでください。

宛 先 ①	〒068-0818 北海道岩見沢市並木町1番地5 岩見沢農業高等学校 高文連全道写真大会事務局 上野 健一 TEL 0126-22-0130 e-mail iwamizawanougyou-z4@hokkaido-c.ed.jp
宛 先 ②	〒068-0818 岩見沢市並木町30番地 北海道岩見沢東高等学校 審査会担当 傳住 敦史 TEL 0126-22-1019 e-mail thambar120@gmail.com

8 作品返却

大会3日目の10月17日(金)午前10:00より、岩見沢市民会館1階エントランスホールで各支部専門委員の確認のもとに支部単位で返却します。なお、支部への送付に宅配便を希望する場合は、大会事務局（岩見沢農業高等学校）へご連絡ください。

9 審 査

審査日 9月29日(月) 午前9時より、岩見沢東高等学校(新設校 旧岩西校舎)で行う。

審査員 審査委員会 ◎審査委員長 ○:審査委員

◎清水 孝 (鹿追高等学校)

○石川 大朗 (大麻高等学校)

○高須美津也 (旭川永嶺高等学校)

○荻津 賢 (函館商業高等学校)

○稲津 雄二 (釧路商業高等学校)

10 表 彰

最優秀賞 1点(賞状・盾)

優 秀 賞 4点(賞状・盾)

入 選 応募総数の1割以内(賞状・メダル)

佳 作 応募総数の3割以内(賞状)

11 全国総合文化祭推薦基準について

- (1) 翌年3月に卒業する生徒は除く。
- (2) 総文祭出品作品は一人一作品とする。全道大会の最優秀賞、優秀賞作品は自動的に総文祭に出品されるが、同一の生徒が最優秀賞、優秀賞を受賞した場合は最優秀賞の作品を総文祭に出品する。
- (3) 原則として(2)を全国推薦作品とする(3年生は除く)。全国作品は合計10作品となる。
- (4) 共同制作作品は除く。

12 講 演

講 師 河野 芳廣(こうの よしひろ)氏 (8ページ参照)

演 題 「その声の聞こえる一枚のために」

13 作品講評

写真展会場で、第2日目の10月16日(木)に下記の10名が分担して行う。

千田 周二 (札幌北高等学校) 西根 孝律 (札幌創成高等学校)

鈴木 克幸 (札幌月寒高等学校) 荻津 賢 (函館商業高等学校)

荘司 裕 (札幌南陵高等学校) 高須美津也 (旭川永嶺高等学校)

猪田 悠司 (江別高等学校) 稲津 雄二 (釧路商業高等学校)

石川 大朗 (大麻高等学校) 渡邊 博道 (帯広南商業高等学校)

14 入選作品講評・撮影会作品講評

入選作品講評は、審査委員長 清水 孝(鹿追高等学校) が行う。

撮影会作品講評は、講演講師 河野 芳廣 氏 が行う。

15 写真撮影会要領

(1) 日 時

10 月 15 日(水) 10:30～16:00

(2) 場 所

岩見沢市内および周辺自由散策（市内ほか撮影箇所をいくつか紹介）

①岩見沢市内公園巡回(徒歩・バス)

②岩見沢市商店街・駅周辺(徒歩)

③アルテピアッツァ美唄（JR・バス）

※市内循環バスを利用する場合は、一律 240 円で利用できます。発着は駅前のバスターミナルです。

(3) 本部・緊急連絡先

岩見沢市民会館（まなみーる） 岩見沢市 9 条西 4 丁目 TEL 0126-22-4233

(4) 撮影会作品提出

10 月 15 日(水) 15:00～16:45、16 日(木)9:30～12:10 1 階エントランスホール

①撮影会データ提出は、各校 1 点とします。

②大会会場では、SD カード等のデータ（JPEG）にて受け付けます。スマートフォン等で撮影する場合には、各自で別途 USB メモリや SD カードに移して提出できるようにしてください。今年度はデータの提出とします。

③作品提出の際は、データをパソコンの指示されたフォルダに移動して、必ずデータ名を支部・高校名に変更してください。写真裏面に支部名・学校名を記入したシールは当番校で貼付けします。

④撮影会作品は、各校で持ち帰ってください。

⑤撮影会作品講評では、時間の都合により提出作品の全てを講評できない場合もあります。

(5) その他

①公共の場所では、撮影態度に十分に気をつけ一般の人たちの迷惑にならないようにしてください。

②私有地に許可なく入らないでください。

③人物を撮影する場合には、必ず相手の許可を得てください。

④商業施設内は基本的に撮影禁止です。

⑤昼食は各自の都合に合わせて適宜取ってください。会場は、当日案内します。

⑥会場内のレストランについては、会場の制限により生徒は利用しないでください。

⑦常に安全を心がけ、事故にあわないよう注意してください。

⑧緊急時には本部（TEL 0126-22-4233）に連絡してください。

16 講演会講師について

講 師 河野 芳廣（こうの よしひろ）氏
演 題 「その声の聞こえる一枚のために」



1957 年 岩見沢市生まれ

1981 年 北海道工業大学（現在の北海道科学大学）経営工学科卒業

1976 年よりアルバイトで、（株）フジカラー空知で写真のプリント色の見かたを習い同時に（株）カメラの理光でカメラの販売 DPE 受付などの業務に就く。

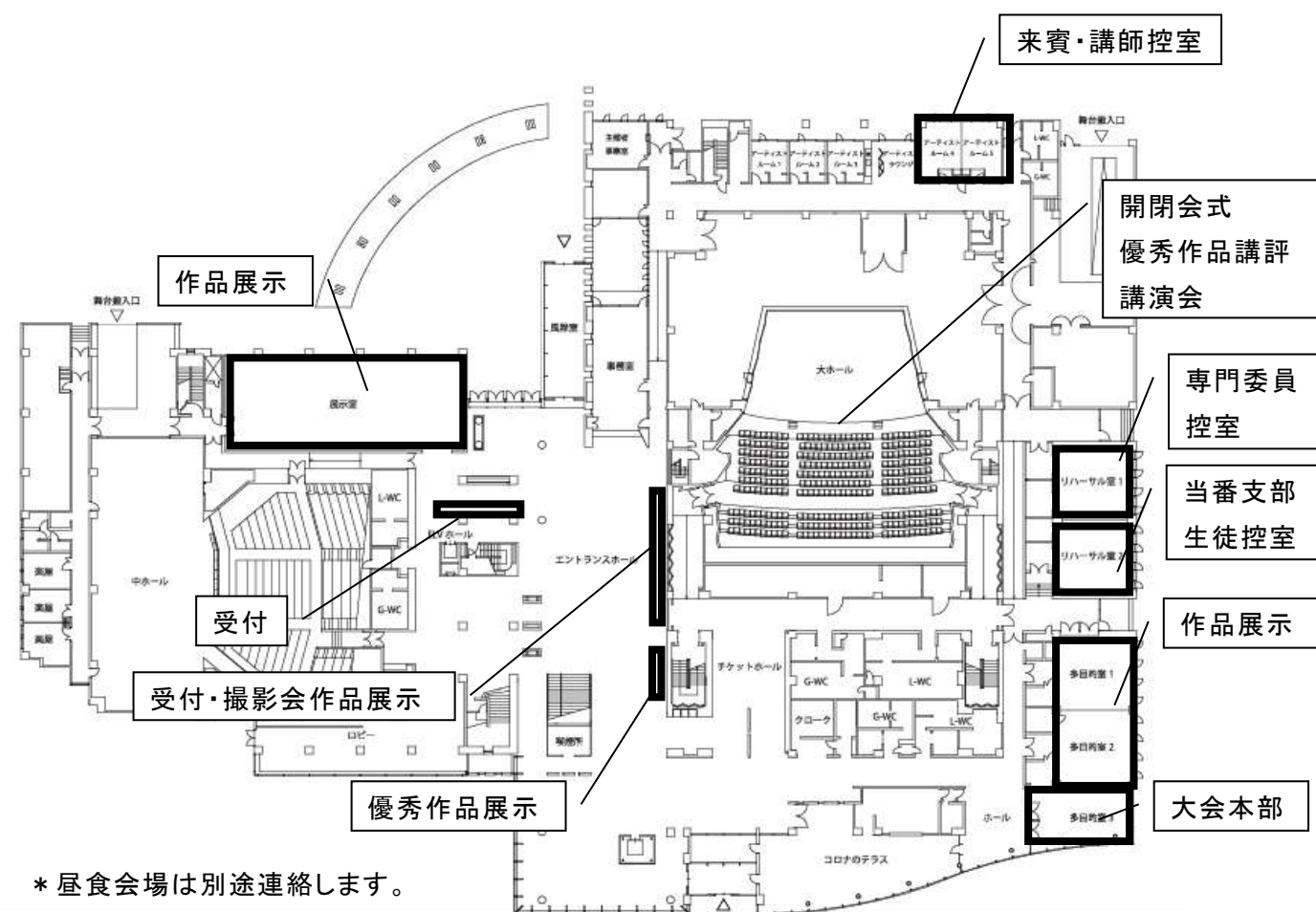
1981 年カメラの理光・フジカラー空知のグループ会社、（株）プロカラー札幌直営店カメラの富士琴似店店長として就職（スタジオ併設店）地下街店、勤務の後 1985 年より岩見沢に戻りカメラの理光勤務、本店、西友店、NOVA 店のあと 1996 年より理光スタジオ担当になり卒業アルバム作成にも携わる。

現在幼稚園 3 園、小学校 5 校、中学校 4 校、高校 2 校のアルバム制作を担当し、従来の背景紙の前で個人写真の撮影から学校内の空間を利用したロケーションフォトで自然な笑顔の個人写真となることを大切に、本人の声を思いだせる写真为目标に取り組んでいる。

取材・掲載など

コロナ禍以降 HBC 今日ドキッ！の取材で 4 度出演。高校の見学旅行に同行取材では、動画を撮影し HBC に送り、飛行機の中や奈良公園、伊勢神宮などで撮影した動画が放送される。

17 岩見沢市民会館（まなみーる）平面図



18 会場アクセス 岩見沢市民会館・文化センター（JR 岩見沢より徒歩約 15 分）

